

# 社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごと  
ご相談はご遠慮なくどうぞ  
☎️ 0935-1270

## 7月は“社会を明るくする運動” 強調月間

7月は“社会を明るくする運動”強調月間です。“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。苓北町では、次のようなことを実施します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※コロナウイルス感染拡大防止のため、一部の会議等中止となります。

- 苓北町推進委員会 →中止
- 広報啓発のぼり旗設置 →町内事業所などにのぼり旗の設置を依頼(予定)
- 街頭チラシ配り →中止
- 町内全域への広報 →防災無線(告知端末機)による放送
- 作文コンテスト募集 →小学校、中学校(小学生、中学生対象)に案内
- 学校訪問(保護司活動) →中止

## 開設します！ 無料法律相談所

法律事務所の弁護士による「無料法律相談所」を開きます。遺産相続、離婚、財産、多重債務など、法律に関することの相談をお受けいたします。相談についての秘密は固く守られ、相談料は無料です。

- 日時 7月28日(火) 午後1時より4時まで
- 場所 苓北町新ふれあい館(苓北町社会福祉協議会)
- 相談料 無料
- 相談担当弁護士 「天草ひだまり総合法律事務所」(天草市)

※相談は、事前の予約が必要です。相談を希望される人は、7月21日(火)までに苓北町社会福祉協議会へご予約ください。  
※相談時間には制限(1件 約30分)がありますので、相談申し込みが多数の場合は、一部の相談をお断りすることがあります。(詳細は、苓北町社会福祉協議会へお問い合わせください)  
※無料法律相談に係る費用は、社会福祉協議会が負担しています。

## 苓北町社会福祉協議会を 紹介します

苓北町社会福祉協議会は「思いやりの心で、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくり」を目的に活動を行う公共性の高い非営利団体です。今回は苓北町新ふれあい館内で働く事務局4名、子育て支援センター2名の職員を紹介します。

### =事務局=



会長 山崎 敬一  
役員一丸となり、福祉の町づくりを推進して参ります。



福祉活動専門員 濱崎 喜弘  
地域福祉に貢献できるよう、明るく元気に頑張ります。



会計事務 伊藤 純  
皆さんの生活の支えとなるよう張ります。よろしくお願ひします。



臨時職員 嶋岡 春樹  
健康に留意して頑張ります。

### =子育て支援センター=



保育士 平松 恵子  
毎日、子ども達の笑顔に癒され、ママ達とのおしゃべりを楽しみにしています。



保育士 久保田 明夏  
子どもの成長と一緒に喜びましょう！遊びに来て下さい！



ゲートボールの松本杯で優勝

苓北町都呂々で、岩下家10人兄妹(兄2人、姉2人、弟2人、妹3人)の三女として生まれる。都呂々で小中学校を卒業したあとは、高校には進学せず家の仕事の手伝いをしていた。

しばらく時が経ち、後にご主人となる日吉さんとの縁談の話があったが、日吉さんの母が厳しい人でもあり、話を断る形でミキコさんは本渡に移り住む。奈良崎下駄屋に勤めて、下駄の製作と配達で栖本や牛深を回る日々を過ごしていた。

それから約1年後、ミキコさんの父親に苓北に連れ戻される形で、一度は断ったものの日吉さんとの縁談が決まり、昭和31年6月15日に結婚となった。2人の子宝(息子と娘)に恵まれる。

結婚後は、日吉さんは木山陶石や炭鉱など、ミキコさんはビニールハウスでキュウリやトマトを一反ほど作っていた。しばらくして、日吉さんが別の仕事で兵庫に行き7年間単身赴任となり、ミキコさんは子育てにも追われる忙しい日々を過ごした。

そして、息子さんが有明高専を卒業して、兵庫の姫路での就職が決まった事で家族で兵庫に移り住むことになった。15年間の兵庫での生活では、日吉さんは美樹工業で配管工の仕事に勤め、ミキコさんは10年ほど板金加工会社のハイデッキに勤め屋根材を作ったりしていた。

それから、日吉さんが定年を迎えた事を機に再び苓北に戻る事になった。ミキコさんは畑仕事(家庭菜園)をしたりしていたが、今の一番の楽しみは、グラウンドゴルフやゲートボールに行く事だ。10年前に日吉さんが亡くなり寂しさを感じる時もあったが、今は長崎に住む息子さんが時々帰省されたり、近所の方が声をかけて下さるので寂しさを感じることはない。

日吉さんとの鹿児島旅行で▶



苓北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』を紹介します。

# 輝いています！ たっしゃかもん

No.229

体を動かすことが1番！  
私の元気の源です。

## わかまつ 若松 ミキコさん

(昭和9年12月20日生まれ) 満85歳 本郷区在住

### 問 好きな食べ物

何でも食べるけんそうてなけれど、昔の料理で煮しめを作って食べるのが好き。以前、食改(食生活改善推進協議会)に入っていたので、自分でメニューを考えて作って食べるのが良かです。

### 問 好みの異性のタイプは

やっぱり主人(日吉さん)が良かです。10年前に亡くなりましたが、本当に優しくて面倒見が良くて、一緒によく出かけました。あと芸能人では、高橋英樹さんの見た目が好きですね。

### 問 私の趣味

ゲートボールが毎日(午後)と、グラウンドゴルフが月・水・金・土の午前に行きます。ゲートボールは県民体育祭に2回、グラウンドゴルフは県大会に5回行くことができました。それと、カラオケに第2・第4土曜の午後行きます。演歌歌手の中村美津子さんの「大阪情話」という曲が好きで、よく歌いますね。

### 問 私の健康法

やっぱり食事と運動ですね。無農薬の野菜(家庭菜園)を作って食べています。それ以外の買い物をする時も、カルシウムなどの栄養表をよく見て買います。おかげで、数年前に肺炎で入院したくらいで、あとは25年くらい入院しておりませんし、まず病院にもかかっていないので薬も全く飲んでいません。目も、老眼鏡をかけずに新聞が読めます。

### 問 思い出

グラウンドゴルフの火の国杯で二日間日程で行きまして、二日間とも続けて敢闘賞をもらったことです。自分にとっての1番の楽しみなので、本当に嬉しかったですね。

### 問 若い世代へ伝えたいこと

昔と比べて近所付き合いが少ないので、もう少ししてほしいですね。苓北は田舎で、人と人の距離が近いので特にそう思います。以前兵庫県姫路に住んでいて、あいさつなど接し方で「九州の方ですか？」と言われていました。姫路は都会で、近所の方でも疎遠な所があります。人を身近に感じられるのが、田舎の良い所です。

### 問 町へのメッセージ

住み良い所だと思います。近所の方が皆、元気かどうか声をかけて気が付けてくれますし、いろいろと助けてくれます。近所付き合いがあるからこそですね。